

会議記録書	
会議名	第46回草津市図書館協議会
日時	令和8年2月2日(月)
場所	草津市立図書館 2階 会議室
出席者	高山会長、外滝副会長、大林委員、木津委員、中瀬委員、新谷委員、澤村委員、松嶋委員、事務局(二井館長、坂居副館長、大西副館長、岸本主任)
傍聴者数	0名
記録作成者	岸本主任

1. 開会挨拶

本日、新しい委員体制になってから2回目の会議となります。令和7年7月に「草津市読書のまち推進計画」が策定され、「全世代・全市域・連携」の3つを基本方針に、職員一同、新規・拡大事業に取り組んでいるところでございます。特に「連携」につきましては、市内書店との連携を始め、市内7書店と連携について話し合う会を開催しております。その中で読書ポイントの拡大事業として、市内書店に連携していただき、今まで学校図書館・公共図書館・移動図書館で本を借りると1ポイント付与していたのですが、それに加え、市内書店で書籍を購入すると2ポイントが付与される仕組みとしました。昨年度は、普段本を読まない中学生が学校図書館を訪れるようになったとの報告も受けておりますので、この事業が市内書店にも足を運んでもらうきっかけになればと考えております。小さな連携の一步ではありますが、今後は、お互いのイベントを広報し合うなども検討し、草津市全域で本と出合う機会を創出できるよう努めてまいります。

本日の議題は、年始に実施しました図書館アンケートの報告、読書のまち推進事業の進捗報告、そして来年度の予定事業報告を行います。委員の皆様には忌憚のない御意見を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

2. 議題

(1) 令和7年度図書館アンケートの実施について

- ・令和7年度図書館アンケートの全体説明(資料1)

【委員意見】

- ・WEBと紙では、紙の回答の方が多いか。
- WEBの回答が紙の回答よりも多い。
- ・アンケート回答者の年齢層が40代～70代であることを念頭にアンケート結果を分析する必要がある。

- ・アンケート用紙では、自由意見欄の項目の選択肢が（１）から（１５）まであり、さらに「該当しない場合」の選択肢として（１６）があった。しかし、電子申請サービスで回答しようとしたところ、（１６）の選択肢が抜けていた。紙と電子で選択肢が異なるため、混乱した利用者もいるのではないかと思う。

→改善させていただく。

- ・休館日や貸出冊数、貸出期間、予約リクエストサービスについては、アンケート回答者によって意見の幅が広い。しかし、７割以上の利用者は満足しているようである。また、利用者のマナーについても、利用者によってマナーの受け取り方が変わってくるため、意見の幅が広いかと思う。

→自由記述欄の集計結果については、次回の図書館協議会で詳しくご報告させていただく。

- ・アンケート結果に、重要かつ早急な対応が必要な内容があれば、次回の図書館協議会で、共有し、対策を考えたいと思う。

（２） 読書のまち推進計画の進捗報告について

- ・読書のまち推進計画の進捗報告の全体説明（資料２）

【委員意見】

- ・「あおぼなブック」を当園にも配本していただいた。届いた絵本を拝見し、その質の高さに大変驚いた。素晴らしい本ばかりであった。また、図書館でこんなに多くの事業をしていることを初めて知った。また、図書館でこれほど多岐にわたる事業を展開していることにも、正直なところ初めて知り、大変感銘を受けた。現代のこどもたちはスマートフォンに触れる機会が多いが、もちろんスマホの楽しさも認めつつ、それと同じくらい、いや、それ以上に、本の世界の面白さをこどもたちに伝えていきたいと常々感じている。図書館で発行されているイベントなどのチラシを当園に貰えたら、こどもたちや関心のある親御さんに配ることができる。
- ・まず、親が本を読んでいない。思っているよりも本を読む大人は周りにいないのが現状である。もちろん、親が本を読んでいても、こどもが本を読まないことはある。本を読む習慣をつけるのが必要だと思う。本を読む楽しさをこどもに伝えることが大事だと思う。
- ・学校でも、読書ポイント事業を活用しているこどもたちがたくさんいる。本を読むことや図書館が大好きなこどももたくさんいるが、読書や図書館への関心の強さはこどもによって差がある。中高生の日図書館員のイベントの定員がすぐに埋まったという話からも、読書や図書館への関心が非常に強いこどもが一定数いることがわかる。
- ・こども食堂では２か月に１度、図書館の司書に読み聞かせをしてもらっている。司書が定期的に読み聞かせを行っているのは、宅老所「心」だけだと聞いているが、他のこども食堂ではどうしているのだろうか。図書館主催のイベントは、ある程度読書に関心のある層が参加の中心となる。しかし、こども食堂での読み聞かせは、図書館や読書にこれまで縁のなかったこどもたちにも、直接的に読書の魅力を伝える貴重な機会となっている。同じように、読書に全く興味のない人にも読書の魅力を伝える方法があればと思う。

- ・館長を中心とした図書館員の活動は、素晴らしい。図書館が目指すべき姿に関する様々な指針がある中で、多くの必要な事業を実施していることは特筆に値する。図書館は市民全体を対象とする施設である。社会が求めるもの、そして草津市が求めるものを、図書館が今後どのように満たしていくのか、非常に楽しみである。
- ・読書のまちの基本理念は「学びと出会い 心豊かな人生を育む 読書のまち草津」である。図書館の取組は全てその基本理念に紐づいている。
- ・全世代に読書の魅力を伝えるのは、簡単なことではない。特に初等教育時に読書の大切さを伝えるのは難しい。
- ・本離れしている市民に対して、どのように読書のすばらしさを伝えればいいのか、どうすれば読書を自発的にしてもらえるようになるのか、その方法が難しい。
- 家庭での読書の実施が難しい。こどもが本を読むかどうかは、両親が本を読んでいるかどうか大きく影響される。本を全く読まない市民や、本に興味がない市民に対して、本と出合う機会を作る必要がある。先程話にも出たが、宅老所「心」では、夕食後に読み聞かせを行っている。回を重ねるごとに、こどもたちの聞く力が着実に向上しているように感じられる。
- ・最近、ボードゲームが注目されているが、図書館ではこれからどうしていくのか。
- ボードゲームを図書館の資料として受け入れることを考えている。ボードゲームは図書資料の一つである。中高生と連携して、ボードゲームに関するイベントを実施したい。
- ・男性のビブリオバトル参加者が少ない。男性は本を通して感じたことを他人に伝えるという習慣があまりないのかもしれない。
- ・赤ちゃん向けおはなし会には男性の参加が多いと感じる。育児の仕方が変わってきているのかもしれない。
- ・南草津図書館では、閉館時間前は男性がすごく多いと感じる。
- 南草津図書館では、午後6時～午後8時の間は、男性の利用率がとても高い。

(3) 令和8年度事業計画について

- ・令和8年度事業計画の全体説明（資料3）

【委員意見】

- ・事業が増えると職員の負担が増える。事業に見合った十分な予算が付けばいいと思う。

(4) 令和7年度「草津市の図書館」について

- ・令和7年度「草津市の図書館」の全体説明（資料4）

【委員意見】

- ・滋賀県図書館協議会交流会で同班の方々と話した際、予算と人員の削減を伴う図書館運営方針について耳にした。図書館運営の主要な三要素は、人、物、金である。建物も重要だが、それは一度建ててしまえばそれで終わりである。対して、人、物、金は継続的に不可欠な要素である。予算が削減されても、工夫を凝らして事業を展開しているとのことだったが、必要な予算を確保することは極めて重要であると思う。継続的な予算の確保をしてほしい。
- ・多くの事業に取り組み、その結果報告を的確にすることで、予算、人材の必要性を行政上層部に十分に伝わるように説明して、予算の確保、人材の確保に尽力してほしい。
- ・学校職員は図書館が実施するこどもを対象とした事業は把握できているが、こども以外の幅広い世代に向けた取り組みを全て把握することは難しい。
- ・P. 24～【おはなし会】に「おはなし会と貸出」とあるが、どのような内容であるか。
→お散歩や遠足の目的地として、図書館を利用する就学前施設がある。こどもたちが来館した際は、おはなし会と本の貸し出しを実施している。徒歩圏内の施設に限られるが、図書館を効果的に利用してくれている。
- ・こどもたちと図書館をつなぐ方法を模索している。図書館とこども園が遠距離の場合、こどもたちを来館させるのは難しい。小学校で実施している図書館体験を、こども園でも展開したい。
- ・読み聞かせスキルアップ講座は、とても有益だったという話を聞いた。こども園の保育士が、司書から読み聞かせの指導を受けたことで、以前よりも積極的に読み聞かせをするようになった。
- ・文学的な本に興味がなくとも、図鑑などの本に興味のあるこどももいると思う。
→「あおばなブック」には図鑑セットもあるので活用いただきたい。
- ・草津市立図書館の貸出冊数は全国で6位(同規模自治体)であると聞く。土日にも常に賑わっており、他の市の図書館と比べると、その活気は際立っている。他の図書館は閑散としていて、蔵書も傷みが目立つ印象である。
- ・単純に、綺麗な本が良いというわけではない。よく読まれる本は必然的に傷んでいくものである。傷んだ本が多いということは、それだけ利用されている証でもある。
- ・小学校対象のイベントチラシはsigfyで閲覧できるのか。
→sigfyで閲覧してもらえる。毎週金曜日に一斉配信される。また、ぽかぽかタウンという情報誌でも草津市で開催されるこども向けのイベントを知ることができる。
- ・草津市で開催されるこども向けのイベント情報が掲載されているチラシなどをいただけたら、就学前施設で配布したい。

3. 意見交換・質疑

- ・特になし

4. その他連絡事項

- ・特になし